

地域貢献への取り組み

社会貢献活動

社会貢献活動も地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動など、さまざまな活動に取り組んでいます。

地域社会への貢献活動

当行役職員から提供された書籍・CD等をブックオフに買い取ってもらい、換金した資金を「沖縄被害者支援ゆいセンター」を介して、事件・事故の被害にあわれた方々にお届けする「ブック・DE・サポート」を実施しました。今回の支援活動は、日頃、地域の防犯活動に尽力されている警察署の皆様とともに取り組みました。

また、当行を安心してご利用いただけるよう、「おもてなしの心」と「高齢者やお身体の不自由な方々へのサポート技術と知識」の修得を示す「サービス介助士2級」の資格取得を推進しており、平成26年3月時点で44名の資格保有者を配置しています。また、本支店38カ店へ車いすを設置するなど、「心のバリアフリー」にも積極的に取り組んでいます。

地域福祉への支援活動

小規模福祉作業所等の製品即売会「第29回ナイスハートバザールイン沖縄」へ特別協賛するとともに役職員による販売支援のボランティア活動を実施しました。

また、りゅうぎんユイマール助成会では、当行の創立65周年事業として、社会福祉活動、環境保全活動に取り組んでいる45団体へ、約810万円の助成金を贈呈しました。

その他、社会福祉活動に取り組んでいる団体等へ助成する「宇流麻福祉基金」、「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」や沖縄県の国際化を促進する事業等へ助成する「一般財団法人りゅうぎん国際化振興財団」の事務局としてその運営に携わっています。

CSR(企業の社会的責任)活動

毎年夏休み期間中に小学校5・6年生を対象として「りゅうぎんキッズスクール」を開催しています。ゲームを通じて経済の仕組みやお金の流れを学習する「経済教室」、科学や環境に興味を持ってもらう「サイエンス教室」を開催しました。

また、温室効果ガスの排出量に見合った削減活動を支援する「カーボン・オフセット」にも取り組んでおり、行内報などの印刷物の作製・輸送に伴う温室効果ガス排出量をオフセットしました。

芸術文化支援活動

沖縄県の伝統工芸の一つである紅型の振興と若手工芸家の育成ならびに紅型デザインの新しい領域を波及していくことを目的に、「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」を毎年開催しています。入賞作品については当行のカレンダーや通帳、広報物などに広く活用しています。

※りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに募金と同額を銀行が寄付することで基金を造成します。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は、369件、1億5,388万円となりました(平成26年3月31日現在)。



ブック・DE・サポート



第29回ナイスハートバザールイン沖縄



源河朝明記念那覇市社会福祉基金